

私たちは「よりよい学童クラブ」を目指して活動しています

CONTENTS

連協ニュース

西東京市学童クラブ連絡協議会

2005/No.

6

ブログのURL <http://blog.goo.ne.jp/renkyo1925/>

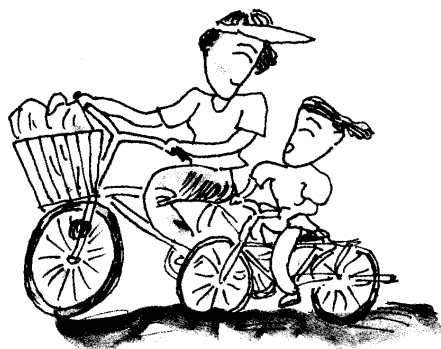
武蔵野連協がやってきた！	1
11月定例委員会報告	
三多摩研究集会ニュース	
子どもたちを守ろう！	2
父母会個別回答のまとめ	3
情報コーナー	
「日本の学童ほいく」を読んで	
事務局ニュース	4

武蔵野市連協の学童めぐりがやってきた！

11月26日、武蔵野市連協の方々が西東京市の学童めぐりにやってきました。武蔵野市連協は以前は市内の学童クラブめぐりを行っていましたが、武蔵野市が週5日制を機に土曜日を閉所してしまったため見に行く事ができなくなりました。それ以来近隣の学童クラブを回っているとのこと。今年は「障がい児が入所している学童クラブ」ということで西東京市が選ばれました。武蔵野市では身体に障がいのある子どもは入所できますが、情緒障がいなどの子どもは入所できなとのこと。隣の市なのになりにかなり待遇が違いますね。

さて当日は9時半に集合し、新町→向台・向台第二→保谷柳沢第二→保谷柳沢と市境の5つの学童クラブを回りました。まず新町でびっくり！「児童館と一緒に学童っていいですねー」そうです。武蔵野市には1つしか児童館がありません。「わーきれいなところね」うーん、新町は市内でも古いほうだし、一番小さなところなんだけどな……。子どもがいなくても指導員がいたのにもまたびっくり。指導員さん曰く「突然来ても大丈夫なように当所予定がなくても午前中はいます」にまたまた「それじゃなくっちゃね！」と関心しきりでした。

次は向台・向台第二学童クラブ。ここは昨年、念願の第二学童クラブが出来たばかり。きれいだし、広いし、キッチンは高級マンション並み（システムキッチン、オープン付き！）だし、とにかく皆さん驚くことばかり！「ねえ、きれいなことばかり案内してない？」いえいえそんなことはありません！



2002年の学童めぐりの時の向台学童クラブ（後姿は誰でしょう）

田無柳沢学童クラブを外から見学し、次は保谷柳沢第二へ。学校内の体育館の裏側にあり、日もあまり差さないしと私たちにとってはあまり良い環境とは思えない保谷柳沢第二でさえ「すてきね」の連発。そうそうここには床暖房があり、これにもびっくりしてました。（武蔵野市の学童クラブってかなり冷遇されてる？）

最後は市内でも1.2のいい環境にある児童館に併設されている保谷柳沢に。けっして広くはない育成室ですが、充実した児童館や目の前の広い公園、3ON3の出来る屋外バスケットコートを見て「遊ぶところがたくさんあるし、学童の子とだけでなく遊べる！これが理想だよね、こういうのがあれば全児童なんていらぬよね」との結論に。

でも市長も代わり、武蔵野市もこれからです。がんばって、少しでも子どもたちの過ごしやすい学童クラブを作っていくくださいね。

最後になりましたが、当日案内してくださった児童館の職員の皆様、矢継ぎ早の質問に丁寧に答えてくださった指導員の皆様、そして快く学童めぐりを許可してくださり、当日のコーディネートをしてくださった児童課の皆様、この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。（文責菊池）

11月定例委員会報告

11月19日に田無総合福祉センターにて第5回の定例委員会が開かれました。

主な話題や報告は以下のとおりです。

★11月3日に開催されたこどもまつりが大成功に終わったことの報告と父母の皆さんにご協力をいただいたお礼の言葉が、こどもまつり実行委員長からありました。

★11月18日に開かれた対市懇談会の報告がありました。西東京市では大型中型のマンションや戸建住宅がたくさん建設され、それに伴い、子どもも増加する傾向で学童クラブも定員超過が多く見られる現状について、今後も施設の整備を計画的に進めて多くの子どもの入所に対応できるようにしていくという市の方針や、学童クラブの民間委託について準備を進めており近い将来には新設北原学童クラブを民間委託にするという市の計画などが報告されました。

★学童クラブ運営研究会の中間報告がありました。この運営研究会では避けて通れない学童クラブの民間委託についての研究をしており、民間委託になった場合は公設公営の場合とどのように違うのかや委託される業者はどのようなものがふさわしいかなどのお話があり、やはり、株式会社である業者よりはN

POの方が私たち父母の理想に近い運営なのではないかという報告がされました。

★これからの学童関連の行事についてのお知らせをしました。12月の「第2回会長会」1月の「子ども文化フェスティバル」2月の「三多摩研究集会」。また、三多摩連協が9月に都知事に提出した「2006年度の学童保育予算編成に関する要望書」についての説明をしました。

★10月23日に横浜で開かれた全国学童運営研究会の報告がありました。ある分科会に参加してみた事務局員の感想としては「全児童対策は学童の代わりにはならない」ということです。各学童からの報告では、学芸会などで学校が振り替え休日になった日にバスで遠足をしたという話が多く出ました。また、この季節は年末行事の準備が始まったという報告も多く出ました。

(文責 田中謙)



三多摩研究集会ニュース

分科会の内容も決まり、チラシも出来、三多摩研究集会の準備が着々と進んでいます。そしてなんと名称が変わりました。

「三多摩学童保育フォーラム」です。役員や指導員だけでなく、誰でも来やすく、一度来たらまた来年も行きたくなる研究集会に！がコンセプトです。各分科会もどれも行ってみたいと思えるものばかり。ぜひ参加してくださいね。

西東京市連協では特別チラシを12月から3回連続で発行しますので、そちらもぜひご覧ください。

来月号は連協基礎用語辞典を掲載予定です。

★三多摩研究集会に参加しよう！

今年には西東京市での開催です。下記の通り行いますのでぜひご参加ください。また各父母会にはお手伝いをお願いします。

日時：2006年2月26日（日）10時～16時

場所：田無市民会館

参加費：無料（1500円ですが、連協が負担します。）

西東京市からの参加人数目標：100名以上！
めざせ、参加者 400名！

子どもたちを守ろう！

連日のように悲惨な事件が続いています。日本はほんとうにどうなってしまったのでしょうか？！

そんな中、12/6に児童課から「学童クラブ帰路の安全確認について」という手紙が全家庭に配布されました。指導員が途中まで送って行ったり、都合のつく保護者の方は途中まで迎えに行ったり、また、学童クラブからの帰路をもう一度確認していただき、明るい人通りの多い方から帰るなどのお願いの内容で



した。児童課のすばやい対応に感謝いたします。いろいろな地域でいろいろな安全対策がとられていますが、最後はやはり人のつながりだそうです。通学路、帰宅の道など父母会での確認をお願いします。また時間のある方が学童クラブまでお迎えにいったり、帰り道が同じ子どもたちと一緒に帰宅するなどの対策をとりましょう。三多摩学童保育フォーラムでは「変質者から子どもを守ろう！」というテーマの分科会を行います。「地域マップ作り」のワークショップ等を行いますので、参加して地域に反映してください。

対市懇談会各父母会個別要望の回答

先月配布しました市への要望書および市からの回答書の、要望事項の2番目「学校休業日の開所時間を午前8時からとしてください。また通年で閉所時間を午後7時までとしてください。」におきまして、具体的な経費の数字（金額）を入れた補足回答を市よりいただきましたのでお知らせします。

「財政が厳しく困難。平成16年度の決算ベースでは、学童児一人あたり21,167円／月かかっている。（要望を）実施した場合のコストを試算してみたところ、年間46,935,000円多く必要。財源の確保が困難。限りある財源の中では、現状維持で精一杯。」

○各学童クラブ父母会の要望に対する市からの回答（口頭での回答を文書化しました）

※先月配布しました「各学童クラブからの要望書」と合わせてご覧ください。

学童クラブ名	回答
全学童	各学童の設備については、順次対応する予定。
けやき第二	けやき：80名、第二：50名の定員。少子化による入所希望児の減少が始まった場合（2010年頃かと予想される）には、また対応を考えるが、それまでは第二を存続する。トイレについては、西原北児童館部分（1階）に洋式トイレがある。必要な子は1階で対応している。どうしても2階に洋式トイレが必要な場合には、簡易洋式トイレの設置も検討する。
本町	狭い。小学校の教室借用を行う方向で、教育委員会と調整中。
本町第二	指導員は規定に従って配置している。余裕教室の借用を進めた。
ひばりが丘	アスベストの使用はない。育成室の床の張替は、全学童クラブの設備更新を順次行う中で行っていく。上履きについては、くつ箱の設置場所がなく、じゅうたん部分や図書室で上履きを脱ぐ必要もあることから、現在は上履きをはいていない。出席率は100%ではないので、工夫の余地があるはず。職員と話し合う予定。
谷戸	畳は張替済み。北原学童への登所については、安全対策を考えていく。
みどり	3,4月に張り替えたばかりなのに既にボロボロ。子どもが活発。上敷きを検討中。所外活動については、職員と話し合う。50名定員のところ38名だった。ひばりが丘学童の超過が大きく、そちらへ1名異動した。北原児童館の事務所が、児童館改築中の現在、みどり児童館に置かれているので職員数は十分。
芝久保	ウォールポケットは、全体回答のとおり。通学路の安全確保については、市の道路管理課、交通安全課等担当部署へ申し入れる。父母からも直接担当部署へ申し入れをしてほしい。
新町	公共施設を建設するにあたり強い反対があり、建築時地域住民との話し合いの中で、17時までという制限事項の協定を結んだことでようやく譲歩してもらった経緯がある。しかし、度々要請はしてきており、これからも要請を続けていく。
ひばりが丘北	学校内へ分室の設置を要請している。建替を予定しており、その中でクーラーの設置を検討する。
保谷柳沢	検討する。
保谷柳沢第二	余裕教室を借りられないか申請しているが、生涯教育のために使用することによって貸してもらえない状況。北側で立地が悪い。建替も検討する。
東伏見	施設が老朽化し児童館としては廃館したもの。石神井川の河川工事の際の拡幅対象となっており、その際に建替が必要となるため、それまでしのご。雨漏りには出来る限りの処置をする。一輪車は検討する。
東伏見第二	校内だが3階のため、1階への移転要望をしている。トイレは学校と相談する。必要であれば簡易トイレを設置する。連絡体制を見直す。
けやき	定員100名が可能な設備である。けやき第二よりもけやきをと希望する家庭もあるため、超過している現状。なるべく希望に沿うようにしているが、学年が高い児童については、話し合いの結果、第二に換わってもらったりもしている。

情報コーナー

★カンパのお願い

前回の定例委員会でカンパの袋をお配りしましたが、説明不足の点があり何件かお問い合わせがありました。申し訳ございませんでした。

・カンパの趣旨一連協では様々な情報を収集するために、有志に全国研究集会やその他の会合に派遣しています。しかし全国研のように、遠方に行き、参加費を払って会合に参加するのはかなりの負担です。そこで会員の皆様よりカンパを集めて、参加費程度の補助を行っています。ご協力をお願いします。

- ・金額は？：口200円で何口でもOKです。
- ・期限は？：3月の定例委員会まで随時受け付けています。保護者会の席などで集めていただくと幸いです。
- ・使用報告は？：総会資料に報告させていただきます。
- ・いくら足りないの？：集まった分の中で補助をしますので、決まった金額ではありません。

★次回定例委員会

日時：2006年1月21日（土）19：00～

場所：保谷障害者福祉センター

★連協ブログができました。

ブログを作りました。ブログとはインターネット上の日記が発達したものです。ホームページより簡単に更新ができます。今後、定例会の開催などのお知らせはブログで行いますので、そちらにアクセスしてください。

ブログURL <http://blog.goo.ne.jp/renkyo1925/>

★連協ニュースのカラー版が出来ました。以下のサイトから！

<http://www.tonpo.net/gakudou/>

『日本の学童ほいく』を読んで

日本の学童ほいくの真ん中に黄色いページがあります。ここは子どもたちのページです。「子どもを真ん中に！」という思いが伝わってきます。

ここには子どもたちからの様々質問に答える「どうしてどうして」があります。私もかつて「工事のとき屋上にある大きなクレーンはどうやって下ろすの？」という質問に答えたことがあります。

娘たちが一番先に読んでいたのは「学童ぶいぶい」というマンガ。私の自慢は「娘の投稿で学童ぶいぶいにながふられた」です。下の娘が入学前、「ねえねえ、この字なんていうの」と聞いてくるので「かなをふってって手紙出しなさい」といったら実際に投稿して、次の月からかながふってありました。こういうことにすぐに反応してくれたのがすごくうれしかったです。

「子どもクイズらんど」というコーナーがあります。かつてはかなりの確率で500円の図書券がゲットできました。大人も十分楽しめますので、子どもと一緒にぜひお読みください。



「日本の学童ほいく」

購読料：3960円（一年間） 今からですと月割りで購読できます。

お申し込み <http://www.tonpo.net/gakudou/> 又は各父母会連協担当まで

事務局ニュース

◆かつて「世界で一番安全な国」と呼ばれていた日本はどこにいったのでしょうか。あまりにも悲しい事件が多過ぎます。まずは自分たちで出来る事からやっていきましょう。

◆縁あって草加市の連協と姉妹連協構想が！先日うかがってお話を聞きました。「いつも子どもが真ん中」「父母会あつての連協」という言葉に目からウロコ状態。初心に返ってと決意する貴重な1日でした。

◆4回目の干支が終わろうとしています。年を取ると月日がたつのがほんとに早すぎ・・・。（菊池）

発行：西東京市学童クラブ連絡協議会

住所：西東京市柳沢2-8-10-108 TEL 0424-67-1883

発行者：田中 謙（会長）

発効日：2005年12月17日

編集：菊池 田中 伊藤 永井 古谷 松本 加々見
宮下 熊田 佐藤 片井木 小泉 他

メール：renkyo@tonpo.net

メーリングリストもあります。下記ホームページから申し込んでください。

<http://www.tonpo.net/gakudou/>